

災害過程研究部門シンポジウム

# 被災地を支える仕組みの 今とこれから

～ 全国的な応援受援活動の～  
円滑化に向けて

本シンポジウムにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、延期させていただくこととなりました。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。  
再度開催する際は、改めて Web サイト等からご連絡させていただきます。

●実施日時：未定

●実施場所：未定

国立研究開発法人防災科学技術研究所  
(理事長：林春男、以下、防災科研)は、  
レジリエントな社会の実現に寄与することを目指し、  
効果的な災害対応や速やかな復興を実現する  
社会技術の開発の一環として、  
公共部門における災害対応手順の標準化と  
高度化に関する研究を行なっています。  
そこで、防災科研の災害過程研究部門では、  
広域災害の甚大被災地における災害対応技術を  
改善するために、被災市町村、被災都道府、  
関係省庁および関係応援機関が、  
どのように連携すべきか、またそのために  
平常時より標準化すべき活動調整スキームや  
人材育成のあり方などをテーマに、  
公開シンポジウムを開催することといたしました。  
皆様と有意義な意見交換ができることを  
祈念しております。

参加無料

下記WEBよりお申込

2020  
**3.18** WED

時間 | 13:00～17:00

場所 | 秋葉原コンベンションホール 5B

主催 | 国立研究開発法人 防災科学技術研究所

申込 | <https://risk.ecom-plat.jp/hp/200318sympo>